

# 家庭学習の手引き

## 1 家庭学習の手引きについての考え方

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するために基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭と連携することで、より確かに定着するものではないかと考えます。そこで、家庭学習の手引きを見直しすることとしました。保護者の皆様には、児童と一緒にご覧いただき、ご理解とご協力をお願いします。

## 2 家庭学習の手引きを通して育てたい児童の姿

- 生活時間の有効な使い方を身につけた児童  
(テレビやゲームの時間より、勉強や読書、手伝いの時間の方が多児童)
- 家庭学習の習慣や方法を身につけた児童
- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた児童

## 3 基礎的・基本的な学習内容とは

おおまかに言って、学校で学習する内容（教科書にのっている内容）です。特に、次のような学習内容は学年間でつながりをもっていますから、学習した学年で確実に身につけておかないと次の学年で困ることになります。

- 教科書に出ている文章をすらすら読むこと
- 教科書に出ている漢字を読んだり、書いたりすること
- 教科書に出ている算数の問題を解くこと

## 4 家庭学習の習慣づけのために

### (1) 家庭学習の習慣（家庭学習のポイント）

- ① 時間を決めて、毎日必ず学習を。
- ② 勉強するときは、テレビを消して。
- ③ 中学年以上の子どもは、学習の後、[答え合わせ]まで。

◎おうちの方へ

#### 家での声かけを大切に・・・

- ・子どもがやりとげられるように声かけ、はげましをお願いします。
- ・子どもがたずねてきたら、できる範囲で答えてあげてください。
- ・子どもが学習したことに必ず見届けをしてあげてください。

## ※「答え合わせをする意味」

算数を例にとりましょう。すでに学校で学習した計算問題（いわゆる復習問題）を、答え合わせをしないで提出するのは、実は、「やりっぱなし」にすぎません。勉強の途中で中断している状態です。本当の勉強は、自分で答え合わせをしたところから始まるのです。つまり答え合わせを、

- ① できていた所は、既に身につけているととらえ、
- ② 間違えたところは、『なぜ間違えたのかな？正しい答えは「△△」だ。では、どうすればその答えになるのかな？』と、もう一度間違った問題に取り組み、正解になるまでその問題に挑戦し、どうしてもわからなければ、家の人や次の日に先生に聞くという姿勢。

このことが本当の家庭学習なのだと考えています。そして、小学校のうちにこの習慣を確実に身につけることが大切だと考えます。

## (2) 学年の発達段階による家庭学習に向かう姿

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の宿題ができる。</li> <li>・宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。</li> <li>・少しずつ自分で○つけができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の宿題が確実にできる。</li> <li>・宿題以外にも自主的な学習ができる。</li> <li>・自分で○つけもできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で計画的に家庭学習に取り組むことができる。</li> <li>・自分の興味や必要に応じた学習ができる。</li> <li>・自分で○つけもできる。</li> </ul>

## (3) 家庭学習の時間のめやす

**10分×学年+20分（例えば6年生なら10分×6+20分=80分）**

あくまでもめやすの時間です。休日や夏休みなどでは、1日に勉強する回数を2回にするなどして、更に30分～60分程度増やせると良いでしょう。

## (4) 家庭学習の方法（こんな学習をしたらどうでしょう）

国語	算数	社会・理科・総合・生活
<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習</li> <li>・視写(教科書)</li> <li>・言葉の意味調べ</li> <li>・日記</li> <li>・音読(教科書)</li> <li>・テストの問題をもう一度解く等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・計算練習</li> <li>・百マス計算</li> <li>・自分で作った問題を解く</li> <li>・生活の中から算数に関することを見つける</li> <li>・テストの問題をもう一度解く等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強したことに関係あることを資料などで調べる</li> <li>・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる</li> <li>・テストの問題をもう一度解く等</li> </ul>

他にも・・・

- ・新聞や読み物の感想をまとめてみましょう。
- ・国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近に置いて調べてみましょう。
- ・日本地図、世界地図、地球儀を身近に置いて調べてみましょう。
- ・できる範囲で、新聞を読み、感想を書いてみましょう。
- ・自然や生き物とふれあい、観察してみましょう。
- ・詩や短歌・俳句の暗唱をしてみましょう。(例えば、百人一首やことわざなど)

# 1ねんせいのかていがくしゅうについて

いえの人といっしょによみましょう。

## もくひょう

- いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- まいにち30ぷんいじょうは、がんばってがくしゅうしましょう。  
やすみのひなどは、もっとがんばってみましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。

## かていがくしゅうのまえに・・・

- ☆ 学校からのおてがみは、おうちのひとにわたしましたか。
- ☆ べんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか。

～こんながくしゅうを、こんなやりかたでやってね。また やりかたもよくみてね。～

がくしゅうないよう	やりかた
1 もじのれんしゅう (ひらがな, カタカナ, かん字)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ プリントやドリル(スキル)のもんだいをよくよんでやりましょう。</li><li>・ お手本の字のかたちをよく見て、ていねいにゆっくりかきます。「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけてかきましよう。</li></ul>
2 さんすうのもんだい	<ul style="list-style-type: none"><li>・ プリントやドリルのもんだいをよくよんでやりましょう。</li></ul>

※ 1年生はしばらくの間は、プリントの宿題になります。時期を見ながら、宿題と家庭学習の両方に切り替わっていきます。

## かていがくしゅうのあとに・・・

- じかんわりをたしかめて、あすのじゅんぴをしましょう。  
(きょうかしょは? ノートは?)
- えんぴつはけずりましたか? けしゴムはきれいですか?
- ふでばこのなかみがそろっていますか?
- おうちのひとにみてもらいましたか?

# 2年生のかてい学しゅうについて

家の人といっしょに読みましょう。

## もくひょう

- 家に帰ったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- 毎日40分いじょうは、がんばって学しゅうしましょう。  
休みの日などは、もっとがんばってみましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。

## かてい学しゅうの前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙は、おうちの人にわたしましたか。
- ☆ べんきょうする場しよは、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか。

～こんな学しゅうを、こんなやりかたでやってね。また やりかたもよくみてね。～

学しゅうないよう	やりかた
1 かん字のれんしゅう	・ プリントやかん字ドリル(スキル)学習をします。かん字を1ページ書きます。読みがなやおくりがなもたしかめましょう。 正しく、ていねいに書きましょう。
2 さんすうのもんだい	・ プリントや計算ドリル学習をします。やりおわったら、まちがえていないか見なおしをしましょう。

※ 2年生は、しゅくだいのほかに、時期を見て自分で問題をとくなどして、がんばることになっています。

算数は、習った問題については、やったままにせず、自分で○つけをして、まちがえたところはかならず直しましょう。

漢字は、はじめのうちは、家の人にきょうりょくをしてもらいますが、だんだん自分で○つけができるようになりましょう。

※ 週末は、日記等(文章を書く活動)もします。

## かてい学しゅうの後に・・・

- 時間わりをたしかめて、あすのじゅんぴをしましょう。(教科書は?ノートは?)
- えんぴつはけずりましたか?けしゴムはきれいですか?
- おうちの人には見てもらいましたか?

# 3年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

## もくひょう

- 家に帰ったら、すぐに宿題をしましょう。
- 毎日50分以上は、がんばって学習しましょう。  
休みの日などは、もっとがんばってみましょう。
- 宿題以外でもできそうな学習にちょうせんしましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙は、家の人にわたしましたか。
- ☆ 勉強する場所は、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえんぴつの持ちかたは、正しいですか。

～こんな学習を、こんなやり方でやってね。またやり方もよく見てね。～

学習ないよう	やり方
1 漢字の練習	・ 漢字ドリル(スキル)を見て、正かくに、ていねいに1行ずつ、かん字練習をする。
2 国語の問題	・ 言葉の学習や「学習」のページの問題を解く。
3 算数の問題	・ プリント、算数ドリルをやってみる。教科書の練習問題・力だめしなどをノートに書いてやってみる。 ・ はかせマークなど大切な言葉をノートに写す。
4 社会・理科など	・ 教科書の中で、大切なところをノートに写したり、まとめたりする。

- ※ 3年生は、宿題のほかに、自分で問題をとくなどして、がんばることになっています。算数は、習った問題については、やったままにせず、自分で○つけをして、まちがえたところはかならず直しましょう。  
漢字は、はじめのうちは、家の人にきょう力をしてもらいますが、だんだん自分で○つけができるようになります。

## 家庭学習の後に・・・

- 時間わりをたしかめて、明日のじゅんぴをしましょう。(教科書は？ノートは？)
- えんぴつはけずりましたか？消しゴムはきれいですか？
- おうちの人に見てもらいましたか？

# 4年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

## 目 標

- 全員が毎日家庭学習をする習慣を身につけましょう。
- 毎日60分以上は、がんばって学習しましょう。  
休みの日や夏休みなどには、もっとがんばってみましょう。
- 自主的な学習にも取り組みましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ☆ テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ☆ 勉強する場所はきれいですか。
- ☆ 正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう。やり方もよく見てください。～

学習内容	やり方
1 漢字の練習	・ 漢字ドリル(スキル)を見て、正かくに、ていねいにかん字練習をする。
2 国語の問題	・ 言葉の学習や「学習」のページの問題を解く。
3 算数の問題	・ プリント、算数ドリルをやってみる。教科書のたしかめよう・練習問題・力だめしなどをノートに書いてやってみる。 ・ はかせマークなど大切な言葉をノートに写す。
4 社会・理科など	・ 教科書の中で、大切なところをノートに写したり、まとめたりする。

※ 4年生は、宿題のほかに、自分で問題をとくなどして、がんばることになっています。算数は、習った問題については、やったままにせず、自分で○つけをして、まちがえたところは必ず直しましょう。

漢字は、はじめのうちは、おうちの人に協力をしてもらいますが、だんだん自分で○つけができるようになりますように。

## 家庭学習の後に・・・

- 時間割を確かめて、明日のじゅんぴをしましょう。(教科書は？ノートは？)
- えんぴつはけずりましたか？消しゴムはきれいですか？
- おうちの人に見てもらいましたか？

# 5年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

## 目 標

- 毎日70分以上はがんばって学習しましょう。  
休みの日などは、苦手な学習にも取り組みましょう。
- 学習習慣を確実に身につけましょう。
- 自分に合った自主的な学習にも取り組みましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ☆ テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ☆ 勉強する場所はきれいですか。
- ☆ 正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう。やり方もよく見てください。～

学習内容	やり方
1 漢字の練習（漢字ノート）	・ 漢字ドリル（スキル）を見て、正確に、ていねいに1行ずつ書きましょう。
2 自主学習（自学ノート）	・ プリント、算数ドリル、教科書の練習問題・力だめしなどをノートに書きましょう。
3 プリント	・ 教科書の中で、大切なところをノートに写したり、まとめたりしましょう。
4 その他	・ その日、学習した教科書の内容をもう一度ノートに書いてみましょう。 ・ 自分の家に問題集などがある場合には、その問題を解いてみましょう。

5年生は、宿題のほかに、自分で問題を解くなどしてがんばることになっています。漢字や算数は、習った問題については、やったままにせず、自分で○つけをして、まちがえたところは必ず直しましょう。

## 家庭学習の後に・・・

- しっかり学習できたか振り返ってみよう。（時間は、内容は、姿勢は）
- 時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。（教科書は？ノートは？）
- えんぴつはけずりましたか？消しゴムはきれいですか？
- おうちの人に見てもらいましたか？

# 6年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

## 目 標

- 毎日80分はがんばって学習しましょう。  
休みの日や夏休みなどには、もっとがんばってみましょう。
- 集中して学習しましょう。
- 自主的な学習にも進んで取り組みましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ☆ テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ☆ 勉強する場所はきれいですか。
- ☆ 正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう。やり方もよく見てください。～

学習内容	やり方
1 漢字の練習	・ 漢字ドリル（スキル）を見て、正確に いねいに1行ずつ漢字練習をする。
2 算数の問題	・ プリント、算数ドリルをやってみる。 教科書の練習問題・力だめしなどをノ ートに書いてやってみる。
3 社会・理科など	・ 教科書の中で、大切なところをノートに 写したり、まとめたりする。
4 その日の復習に挑戦	・ その日、学習した教科書の内容を、もう 一度ノートに書いてやってみる。
5 家にある問題集	・ 自分の家に問題集などがある場合には、 それをやってみよう。

6年生は、宿題のほかに、自分で問題を解くなどしてがんばることになっています。  
漢字や算数は、習った問題については、やったままにせず、自分で○つけをして、まちが  
えたところは必ず直しましょう。

## 家庭学習の後に・・・

- しっかり学習できたか振り返ってみよう。（時間は、内容は、姿勢は）
- 時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。（教科書は？ノートは？）
- えんぴつはけずりましたか？消しゴムはきれいですか？
- おうちの人に見てもらいましたか？